

夢 塾 だ よ り

～ 趣味が高じると・・・～

(第43号) 令和3年2月26日

『人はパンのみにて生きるにあらず』 一度は耳にした言葉だと思います。人は物質的な目的だけで生きているのではなく、精神的な満足感を得られてこそ、充実した人生を送ることができるという解釈です。(マタイによる福音書は、『神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』と続きますが)

私たち人間には、それぞれに異なる趣味があります。そこで、『趣味』を辞書で調べてみると『 仕事・職業としてでなく、個人が楽しみとしてしている事柄 』とあります。趣味を通して、精神的な満足感を得、充実した人生を送るのも理想の生き方の一つでしょう。

私は小学生の頃から腕時計に魅せられていました。腕時計は当時、大変貴重で持っている人は限られていました。たまたま母が買ったセイコーの手巻きの腕時計を幾度か借りて腕につけては外し、つけてはずして眺めていました。それから55年。そんな私は腕時計収集家になったのです。毎日毎日ワインディングマシーンの中にある4つの腕時計の美しく回る様子を眺めては飽きもせず、活力をもらって楽しんでいきます。そこまではよかったです。最近趣味が高じて、とうとう時計屋さんのまねごとをするようになったのです。電池交換の工具一式をそろえ、自分で時計の裏蓋を外し、電池交換をするようになりました。クォーツ時計の電池は豆電池といって、20種類近い様々な大きさの電池があります。一個、150～200円程度ですがそれらを幾種類も揃えました。私の周りにある電池切れの時計はすべて電池交換して新しい命を吹き込みました。楽しくて仕方がありません。電池交換までは順調で

したが、欲が出てしまい、古くなった時計の表面ガラス(風防ガラスという)を購入して交換しました。一応うまく取り付けに成功しましたが、完璧さを求めすぎた次の瞬間、・・・

「びちっ・・・」クリスタルガラスが粉々に飛び散りました。私の心も飛び散りました。高い、タカーイ授業料になりました。人間調子に乗りすぎてはいけません。「ほどほどが一番」です。肝に銘じます。

